

令和8年度第7回三重大学記者発表

三重大学における地域共創事業の展開

— 地域社会との対話、最先端研究の発信、そして国宝を舞台にした伝統・芸術の融合 —

令和8年9月17日

NEWS HOOK

「地域にひらく、地域と奏でる2週間」

三重大学は、2026年10月、2週に渡り、本学の「知・歴史・文化」を広く社会に開放する3つの「地域・未来創造プロジェクト」を開催いたします。

市民対話・産学官連携・芸術文化体験を通じ、地域イノベーションと文化成熟に貢献します。

開催スケジュールと全体像

10/17(土) 10:00 - 16:00

② MIEXPO2026

- ・出会いが未来を変える。
- ・三重大大学の教育・研究が結集する
「知の祭典」
- ・誰もが三重大大学を知り、楽しめる一日

10/10(土) ~ 10/11(日)

①「津まつり」出展

- ・ミールドカーが登場！
- ・子ども向け体験企画を中心に
三重大大学の魅力を身近に伝えます！

10/18(日) 15:00 - 17:00

③ 三重大大学の第九

- ・国宝×第九×三重大学生
- ・専修寺 御影堂を舞台に、学生・市民・
プロが紡ぐ大合唱オーケストラ公演

① 津まつりから始まる、大学と地域の新しい出会い

地域共創・市民対話

391年の伝統行事と大学リソースの融合

- ✓ 開催日時・会場: 2026年10月10日(土)～11日(日)／津市中心部(お城公園周辺等)
- ✓ 「三重大学長賞」新設: 津まつりを象徴する「安濃津よさこい」において、若者の情熱と地域共創への貢献をたたえる賞として「三重大学長賞」を創設
- ✓ ブース展示企画概要: 今夏、お披露目の走る広報室「ミールドカー」をプルバックカーに再現。大学の学びや魅力を、見て・触れて・体験できる。展示・パネルとあわせて、三重大学での学びをわかりやすく紹介します。
- ✓ 地域で学び、地域で活動する学生たちが、地域の方々と交流しながら地域の未来をともに考える「地域共創」の実践の場とします。
三重大学の研究や地域共創に触れられる機会として、
多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

391年の歴史を誇る伝統行事

津まつり



②「出会いが未来を変える」 MIEXPO2026

日時:2026年10月17日(土) 10:00~16:00 | 会場:三重大学

知の創造

アカデミックフェア

学生による個別研究発表。若き研究マインドを刺激し、文理問わず最先端の学術探究成果を公開



知の実践・共創

みえの未来図共創DAY

研究発表ポスター展示と直接対話の場。産学官のキーパーソンが集い、地域課題解決と共同研究を創出



知の次世代継承

知のテーマパーク

親子で学べる「アート&サイエンス」と「ミニオープンキャンパス」。次世代を担う人材の育成スパイラルを醸成



三重大学

三重大学、見せーんぶ

#出会いが未来を変える

三重大学 マスコットキャラクター ミールド

年に1度の特別な祭典!

MIEXPO 2026 10.17 [SAT] 10:00-16:00

入場無料 原則申込不要

特設サイトはこちら!

会場 三重大学 〒514-8507 三重県津市美真町1577

アクセス 公共交通機関:津駅南口から三重交通バスで、「白旗駅」、「三重南院」、「橋本」、「豊が丘」、「サイエンスシティ」、「東豊野」、「高田南校舎」行きで、「三重大学前」下車。(附属病院、医学部、工学部へは「大学病院前」下車)

↑四日市
↓松阪

大学病院前 大学 附属病院

③国宝×第九×三重大学生 「三重大学の第九」

国宝建造物での圧倒的演奏会

■ **趣旨・背景:** 三重が誇る建造物国宝「真宗高田派本山 専修寺 御影堂」を特別な舞台に音楽という普遍的な芸術を通じて、地域社会と分かち合う「国宝 × 第九 × 三重大学生」によるプロジェクト。第九が持つ敬愛と平和のメッセージを大切にしたい演奏会。

■ **実施概要:** 2026年10月18日(日) 14:00開場 / 15:00開演

真宗高田派本山 専修寺 御影堂

■ **出演:**

指揮 兼重直文 指揮 馬原潤二

ソプラノ 愛宕結衣 アルト 小林まゆみ テノール 上ノ坊航也 バリトン 谷篤

三重大学の第九合唱団 三重大学管弦楽団

■ **演奏企画:**

リヒャルト・ヴァーグナー

楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より

第1幕への前奏曲及び終曲「ドイツの名匠たちを尊敬しなさい」

土井晩翠 作詞／佐藤眞 作曲

混声合唱とオーケストラのためのカンタータ「土の歌」より

第7楽章「大地讃頌」

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

交響曲第9番 二短調 作品125「合唱付き」

生業への誇りを、大地への感謝を、そして人間への友愛を
——今、三重の国宝から——

三重大学の第九

2026年10月18日(日)
開場14:00 開演15:00
真宗高田派本山専修寺御影堂

演出
リヒャルト・ヴァーグナー
楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より
第一幕への前奏曲及び終曲「ドイツの名匠たちを尊敬しなさい」
大木淳夫／佐藤眞
混声合唱とオーケストラのためのカンタータ「土の歌」
より第7楽章「大地讃頌」
ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン
交響曲第9番 二短調

出演者

指揮	指揮	ソプラノ	アルト	テノール	バリトン
					
兼重直文	馬原潤二	愛宕結衣	小林まゆみ	上ノ坊航也	谷篤

三重大学の第九合唱団
三重大学管弦楽団

入場無料
(詳細要綱参照)

主催 三重大学 MIE UNIVERSITY 特別協力 専修寺 真宗高田派本山

後援 三重県、津市、津市教育委員会、朝日新聞社、毎日新聞社、中日新聞社、読売新聞社
(一社)共同通信社津支局、NHK津放送局、三重テレビ放送、三重日独協会
本演奏会は、国宝建造物における文化・芸術演奏会です。
お問い合わせ 「三重大学の第九」事務局 syogai@ab.mie-u.ac.jp